

日本の未来を拓くよすが（拠）を求めて  
-日本の近代化を導いた人々の思想と行動、その光と影を追う-

世界の中の日本。科学・文化の諸相に彼我の風土の違いを発見した人物  
(Part III 思想・文学分野)

# 福沢諭吉における 「公」と「私」

講師： **猪木 武徳** 先生

## 【講演要旨】

「友情」という概念を、西洋思想の中の「公」と「私」の視点から考察するために、福沢諭吉『明治十年丁丑公論』を取り上げ、一般に日常用いられる「友情」という言葉と比較しつつ論じたい。その際、福沢諭吉が、西郷隆盛という人物、あるいは西郷の思想なり政治家としての生き方をどう見ていたかということに焦点を合わせ、「公智・公德としての友情」がどのように健全な「法の支配」による自由とデモクラシーを成立させ得るのかを考える。

## 【講師略歴】

1945年生まれ。青山学院大学大学院国際政治経済学研究科特任教授、大阪大学名誉教授、国際日本文化研究センター名誉教授。専門は、近現代の経済思想・経済史。著書に『経済思想』（岩波書店）、『自由と秩序』（中央公論新社）、『大学の反省』（NTT出版）、『戦後世界経済史—自由と平等の視点から』、『経済学に何ができるか』（中公新書）などがある。

日時： 2015年 **9**月 **28**日（月） **18:00**～ 20:30

会場： **公益財団法人国際高等研究所**

参加費： **2,000**円（交流・懇談会費用を含む）

定員： **40**名（申し込みが定員を超えた場合は抽選）

申込： 「参加申込書」（裏面）によりお願いいたします

詳細： <http://www.iias.or.jp/public/goethe.html>

しめきり

9月17日(木)

必着

**IAS** 公益財団法人  
**国際高等研究所**  
International Institute for Advanced Studies

けいはんな「ゲーテの会」とは・・・

けいはんな学研都市の建設理念は、「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西欧が生み出した文明の成果と自らの固有の東洋的文化を総合する」ことにあります。高等研にあるゲーテの胸像はその理念のシンボルです。満月の夜は高等研で、人類の未来と幸福・けいはんな学研都市の将来について一緒に考えてみませんか。

第27回

満月の夜開く  
けいはんな哲学カフェ

# ゲーテの会



J. W. von GOETHE

# 参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAX 又は郵送でお申し込みください。
- E-mail でのお申し込みの場合は、以下の内容を記載してお申し込みください。
- なお、申込書記載の個人情報は、当会の開催ご案内等を行うために使用させていただきますが、外部に公開することはありません。

◆ お問い合わせ、お申し込み先 ◆

〒619-0225 京都府木津川市木津川台 9 丁目 3 番地

公益財団法人国際高等研究所 事業部

けいはんな「ゲーテの会」事務局 (担当：竹島)

E-mail : goethe0828@iias.or.jp FAX : 0774-73-4005

第 27 回 満月の夜開く けいはんな哲学カフェ 「ゲーテの会」 2015 年 9 月 28 日 (月) 開催		
お名前		
ご所属		
部 署		
役 職		
連絡先	ご住所	
	TEL	FAX :
	E-mail	

■ 会場案内

